

「子どもまちづくりサポーター」の活動が本格スタートしました

平成21年秋からスタートした「子どもまちづくりサポーター」は、総勢23名（小学5年生から中学3年生）の二期生を迎え、8月28日（日）洛西支所での第1回のミーティングを行い、本格的な活動をスタートしました。

今年度の活動テーマは、「洛西ニュータウンにプレイパークを！」です。自然環境に恵まれ、公園の多い洛西ニュータウンですが、あまりその環境が活かされているとは言えません。子どもたちが元気で遊びのびのびと楽しく遊び、学べる公園にするためにはどうしたら良いか、それを子どもと大人と一緒に考えてみようというものです。

第1回ミーティングでは、初めての顔合わせということもあって、自己紹介のあと3つのグループに分かれて、洛西ニュータウンの好きなところなどについて話し合いました。そして、グループ発表のあと、一人ひとりのサポーターから、当日の感想と今後の抱負が発表されました。色々な感想や積極的な抱負が聞かれて、今後の活動が楽しみとなった第1回ミーティングでした。

9月は「第2回サポーターミーティング」と洛西ニュータウンの公園の「まちあるき」を行いました。10月は「宝ヶ池プレイパークの実地体験」、11月はプレイパークの実地体験をもとにした「第3回サポーターミーティング」を予定しています。

「子どもまちづくりサポーター」は、途中からでも参加できます。興味のある方は、ぜひご参加ください。



みんなでわいわい議論中！

【おもしろかったこと】

- ・学校での話し合いと違って、色々な年齢層の意見が聞けて、みんなの思いを知ることができた。
- ・グループの人と仲良くなれた。
- ・洛西の色々な公園を知ることができた。
- ・すごく熱中してしまい、3時間があっという間に感じられた。

【残念だったこと】

- ・あんまりうまくまとめられなかった。
- ・他のグループの人達と話せなかった。
- ・少し緊張してしまっ、あまりみんなとしゃべれなかった。

感想

【これからやりたいこと】

- ・話し合いで出た出来ることは実行したい。
- ・もっと話し合いが盛り上がるように、いろんな所に行って、もっといろんなことを感じたい。
- ・洛西の知らないことなどを他の学校の人から教えてもらいたい。

抱負

環境部会ミニ勉強会

～洛西ニュータウン ごみゼロまちづくりの提案～ を開催します

洛西ニュータウンを不法投棄のないごみゼロのまちにすることをめざして、洛西ニュータウンの不法投棄の現状や、「まちの美化推進住民協定」を活用した、ごみゼロまちづくりについての報告、提案と話し合いを行います。



【日時】：平成23年10月22日（土） 13時～15時

【場所】：洛西総合庁舎2階 大会議室

【内容】

□不法投棄の実態

バイクの不法投棄などを、スライドを交えながら環境部会が報告します。

□川を中心とした美化活動

地元での地道な活動により、小畑川の美しい水辺をよみがえらせた、ボランティアグループ「なんきんはぜの会」の活動を紹介します。

□「まちの美化推進住民協定」とは

京都市の施策の1つである「まちの美化推進住民協定」について、京都市環境政策局まち美化推進課が説明します。そのあと、協定を締結した場合の活動内容（案）について、話し合いを行います。

通りの愛称づくりに向けて 長岡京市へ調査に行ってきました

9月13日（火）、今後の委員会活動に向けて、合意形成のプロセスや活動などを学ぶため、多様で個性的な愛称づくりが行われている長岡京市役所を訪れ、調査を実施しました。4名の部会委員とまちづくりアドバイザーが参加し、たいへん有意義な意見交換となりました。

10月後半には吹田市の千里ニュータウンの調査を計画しています。吹田市では、平成10年から3年間のあいだ、「吹田市道路愛称づくり市民会議」で公募による道路愛称づくりが行われてきました。会議の設立経緯や、通りの愛称づくりでの提案から愛称決定までのプロセスについて学ぶ予定です。



長岡京市の通り名の一例